

感動いっぱい 夢いっぱい

平成30年3月19日 No.36

あたたかい光が 白い校舎を やわらかく包み
すっきり 春めいた 今日 この日

私は、この「呼びかけ（別れの言葉）」が大好きです。似たような言葉や内容だと思われる人がいるかもしれませんが、一言に自分やみんなの思いをのせて、真剣に呼びかけをする姿に、いつも感動します。大きな声ではっきりと、気持ちや思いが伝わるようにと、繰り返し練習します。言葉のみで飾りが無いだけに、ストレートに伝わってくるのです。

一言と言いましたが、卒業生4人では60言葉。1人15言葉です。小学校生活最後の思いを言葉にのせます。また、在校生と共に、歌も歌います。25名の在校生で、4名の卒業生をお祝いします。

この学校を卒業することを 誇りに思い
すばらしい未来に向かって 飛び立ちます



3月20日 飛び立ちます！



卒業をみんながお祝いしています



卒業生に贈る言葉

- 校長先生・・・意思あるところに 道は開ける
教頭先生・・・人生は一度きり 自分らしく生きていこう！
畠中先生・・・「ありがたい⇔当たり前」当たり前の中にかくれていることにも感謝できる人になって下さい。
藤澤先生・・・「挑戦」「継続」「責任」「思いやり」の心を忘れずに！
横田先生・・・自分の歩幅で一步一步前進！
辻 先生・・・挑戦する勇氣，自分を信じて！
中原先生・・・つらい時苦しい時こそ 笑顔を忘れずに
嶋田先生・・・一球入魂
三宅先生・・・自分らしく，前向きに！！みんなの体も心も健康でありますように。
高見先生・・・夢を大切に あなたらしく輝いてね☆
中塚先生・・・人との出会いを大切に 相手のことが考えられる すてきな人になってください。
仲 先生・・・君たちの未来に栄光あれ
清水先生・・・自分の信じる道を 一步一步 進んでください。応援しています。
右佐林先生・・・苦しいときこそ笑顔で！『そだね～』
ステファニー先生・・・Happy graduation! Do your best everyday. I hope you' ll enjoy your
JHS(中学校) life. Smile.



みんなを 忘れないでね

